

協議等の記録			
協議名称	広報広聴会議（広聴部会）	協議場所	第1委員会室
		担当職員	田中
日時	令和7年3月5日（水曜日）	開議	午後 4時30分
		閉議	午後 5時35分
出席委員	○林 大西 山木 大塚 <木村委員長>		
事務局	野澤副課長兼総務係長事務取扱 田中主事		

## 協議の結果

### 1 わがまちトークについて

○令和7年度に開催するわがまちトークについて協議を行った。

- ・これまで「自治会版」と「各種団体版」に分けて開催していたが、今回は分けずに公募を行い開催する。
- ・対象は、法人や少人数グループ、個人等とし、幅広く受け入れることとする。
- ・市議会Facebook、市議会だより等を利用して公募する。自治会へのお声かけは応募状況を見て行うかどうか判断する。
- ・令和6年度に引き続き「はたちの会実行委員会」とわがまちトークを開催する。
- ・常時募集を行い、その都度参加希望団体と日程等を調整し、回数は決めず積極的に開催していくこととする。募集が多い場合もできるだけ希望に沿って令和7年度中に開催できるように調整する。
- ・募集期間は令和7年5月1日からとし、応募状況を見て締切日については検討する。
- ・昨年度は各常任委員会から応援議員を選出いただいていたが、今年度は基本的に広報広聴会議委員で対応する。参加者の人数によりその都度調整を行う。
- ・参加者が話しやすい雰囲気をつくるため、できるだけ堅くならないように服装を私服にするなど工夫する。

○別紙のとおりわがまちトークの開催方針を決定した。

### 2 市議会だより(204号)広聴のページについて

○市議会だより(204号)広聴のページについて協議を行い、昨年同様にわがまちトークの募集を掲載することに決定した。

- ・ 文言は、昨年の記事を基軸とし、「5年ぶり」等 unnecessaryな部分を削除する。
- ・ イメージしやすいように、昨年度開催時の写真を挿入し、テーマやいただいた感想を記載する。文字は最小限に抑え、見やすい紙面の作成に努める。
- ・ 市政への要望を聞く場ではなく、これからの亀岡市について話し合う意見交換会と認知していただけるような広報とする。

→ 文言・構成等詳細については、正副部会長に一任することとする。

### 3 市議会モニターへのインタビュー内容について

- 令和7年2月19日開催の広報広聴会議にて、市議会モニターの感想等を市議会だよりへ掲載するため、インタビューを行うことが決定され、その質問内容について本部会で協議を行った。
  - ・ 令和7年3月25日の議会運営委員会での活動報告終了後途中退出時、引き続き傍聴される場合は委員会終了後に1対1の対面形式で実施する。
  - ・ 議会運営委員会での活動報告とすみ分けをするため、本インタビューでいただいた意見等については市議会だよりへの掲載用としてのみ取り扱う。

<インタビュー内容>

- ✓ 議会のイメージは変わったか。
- ✓ 議会は身近なものになったか。
- ✓ 市議会モニターとして1年間活動した感想を一言で。

→ 3月21日開催の広報部会にて林部会長よりご報告いただくこととする。

### 4 その他

- まちへ出向き、市民の意見を聴取する場として、今年度中に街頭インタビューを実施する。詳細については、今後の広聴部会にて検討する。

<今後の日程>

- ・ 3月26日（水） 各会議終了後

## 令和7年度 わがまちトーク開催方針

### ○令和7年度わがまちトークの開催について

亀岡市議会基本条例に基づき、わがまちトークを実施する。

#### 【亀岡市議会基本条例】

(議会報告会等)

第8条 議会は、議会の説明責任を果たすとともに、市民の意見を議会活動に反映させるため、議会報告会を行うものとする。

2 議会は、議会の政策形成等に関して、市民との意見交換の場を多様に設けるものとする。

#### ●わがまちトーク

- ・従来の「自治会版」及び「各種団体版」を撤廃し、様々な団体（サークル、地域のコミュニティ団体、少人数グループなど）を対象とする。
- ・募集期間は「随時受け入れ」とし、都度参加希望団体と日程やテーマ等調整を行い、積極的に随時開催していく。
- ・原則、広報広聴会議委員で対応する。
- ・かめおか市議会だより（令和7年4月30日発行）で開催希望（日程、テーマ等）の募集を行う。